

76 番の歌 どんな気持ち？

## 真理を親切に伝える

「真理の神エホバ」。詩編 31:5

ポイント：真理を伝える時、どんなことを意識するといいか考えます。

1. エホバの家族になるためには何をしなければいけませんか。

兄弟姉妹と話す時、「どうやって真理を知ったんですか」と質問することがあります。「親から真理を教わりました」と言う人もいれば、「真理を学んだのは最近なんです」と答える人もいます。そういう会話をするのはどうしてでしょうか。聖書の真理が私たちの生き方に深く関わっているからです。エホバの家族になるためには、真理を愛し、真理に従って生きることが大切です。いつも本当のことを話し、正直に行動します。(詩 15:1-3 エホバ、あなたの天幕にとどまる(\*でもてなされる)のは誰ですか。あなたの聖なる山に住むのは誰ですか。2 非難されるところがなく(\*忠誠を尽くし)、正しいことを行い、心に真実を語る人。3 中傷せず、周りの人に何も悪いことをせず、友をけなさない(\*辱めない)人。)

2. (ア) イエスは周りの人たちからどう思われていましたか。(イ) イエスが教えた真理はどんな影響を与えましたか。

2 イエスはいつも真実を語りました。たとえ受けが悪いと分かっているても、真実を語る姿勢を崩しませんでした。イエスに反対する人たちもそのことを認めました。(マタ 22:16)そして、自分たちの弟子をヘロデ党の人たちと一緒に遣わして、こう言わせた。「先生、私たちは、あなたが真実を話す方で、真理に沿って神の道を教えることを知っています。あなたは誰の顔色もうかがったりしません。人の外見を見ないからです。) イエスは自分が教えた真理が与える影響について、こう言ったことがあります。「[私は]分裂を生じさせるために来たのです。息子が父に、娘が母に、嫁がしゅうとめに逆らいます」。(マタ 10:35) 分裂を生じさせるために来たのです。息子が父に、娘が母に、嫁がしゅうとめに逆らいます。) イエスは真理を伝えることで、人々の反感を買いたかったわけではありません。現実を見据えていたのです。(マタ 23:37) エルサレム、エルサレム、預言者たちを殺し、遣わされた人々を石打ちにする者よ、私はめんどりが翼の下にひなを集めるようにあなた方を集めたいと何度思ったことでしょうか。しかし、あなた方はそれを望みませんでした。) 自分の伝えるメッセージが世界の人たちを真つ二つに分けることを知っていました。聖書の真理を愛する人たちと愛さない人たちです。(テサ二 2:9-11) 不法の者が存在するようになるのは、サタンの働きによります。不法の者はサタンの力によって、あらゆる強力な行い、偽りの奇跡(d\*しるし)、不思議なことを見せ、10 あらゆる不正な手段を用いて、滅びに向かう人々を欺きます。その人々が滅びるのは当然の報いです。救いをもたらす真理を愛そうとしなかったからです。11 そのため神は、彼らが欺きの影響を受けて偽りを信じるままにします。)

3. この記事ではどんなことを考えますか。

3 私たちもイエスのように、いつも真実を語りたいと思います。たとえ人から良く思われなくても、それでもそうします。聞きたがらない人がいるとしても伝道し、聖書の真理を伝えます。それは、真理をいつどのように語るかについて考えなくていい、ということでしょうか。そうではありません。この記事ではまず、①真実をどこで見つけられるのかを考えます。次に、②真実をどうして、どのように、いつ語るべきなのかも考えます。そういうことが分かると、③いいタイミングを見て、もっと上手に真理を伝えられるようになります。

## どこで真実を見つけれられるか

4. 真実を知りたいなら、エホバについて学ぶ必要があります。どうしてですか。

4 真実を知りたいなら、エホバについて学ぶ必要があります。エホバが語ることは全て真実だからです。例えば、何が正しくて何が間違っているかについてエホバが言っていることは、真実です。(詩 19:9 エホバへの畏れは純粋で、永遠に続く。エホバの裁きは真実で、全く正しい。; 119:142 あなたの正義は永遠の正義。あなたの律法は真実、151 エホバ、あなたは近くにいてくださる。あなたのおきては全て真実。) 将来について予告していることは全てその通りになります。(イザ 55:10, 11 雨や雪は天から降り注ぎ、地を潤し、芽を出させて作物を生じさせ、種をまく人に種を与え、食べる人にパンを与える。それまでは天に戻らない。同じように、11 私の口から出る言葉も、成果を収めずに私のもとに戻ることはない。必ず私の望むこと(\*喜ぶこと)を成し遂げ、私が託した使命を確実に果たす。) 絶対に約束を破りません。(民 23:19 神は、偽りを語る人間のようにではなく、考えを変える(\*後悔する)人のようでもない。神は何かを言ったら、それを行うのではないか。語ったら、それを実行するのではないか。) エホバは偽ることができません。(ヘブ 6:18 この2つの不変の事柄(c\*神の約束と誓い)に関して、神は偽ることができません。神のもとに逃げてきた私たちは、その2つの事柄によって大きな励みを得、自分たちの前に置かれた希望をしっかりと持ち続けることができます。) エホバは確かに「真理の神」です。(詩 31:5 私は命(\*生命力)をあなたの手に託す。真理の(\*信頼できる)神エホバ、あなたは私を救って(d\*買い戻して)くださった。)

5. 「真理の神」を見つけることが難しいのはどうしてですか。(使徒 17:27)

5 「真理の神」を見つけることは難しいと言う人もいます。でも本当はそうではありません。私たちはエホバが存在する証拠に囲まれています。(ロマ 1:20 神の見えない性質は、世界の創造以来明らかです。造られた物を見れば、神が永遠に力を持っていて、確かに神であるということが分かります。ですから、彼らは言い訳ができません。)パウロはアテネでギリシャ人の知識人たちに、神は自分を「見つけ」てほしいと思っていて、「私たち一人一人から遠く離れてはいない」と言いました。(使徒 17:27 ①人々が神を知ろうとするため、神を探し求めて本当に見つけるためです。実のところ神は、私たち一人一人から遠く離れてはいません。を読む。)エホバは真理を探し求める謙虚な人たちを引き寄せます。(ヨハ 6:44 私を遣わした父が引き寄せてくださらない限り、誰も私のもとに来ることはできません。私はその人を終わりの日に復活させます。)

6. 聖書にはどんな真理が書かれていますか。真理を知っていることに感謝できるのはどうしてですか。

6 エホバを見つける1つの方法は、聖書を学ぶことです。聖書を書いた人たちは神の聖なる力に導かれていました。(ペテ二 1:20, 21) すでにご存じの通り、聖書の預言はどれも個人的な解釈に基づいてはいません。21 どの預言も、人間の考えによって語られたものではありません。人が聖なる力(\*)に導かれて(d\*運ばれて)、神からの言葉を語ったのです。)それで聖書に書かれていることは全部真実で信用できます。聖書には宇宙や地球上の生命の始まりについて書かれています。(創 1:1 初めに、神は天と地を創造した。、26 神は言った。「私たちに似た者として人を造ろう。そして人に、海の魚、空を飛ぶ生き物、家畜、地面を動くあらゆる生き物を治めさせ、地球を世話させよう」) どうして人は罪を負っているのか、どうして苦しみや死があるのかも教えています。(ロマ 5:12) このような訳で、1 人の人によって人類に罪が入り、罪によって死が入り、こうして、全ての人々が罪人になったために、死が全ての人に広がったように。; 6:23 罪の代償は死ですが、神が与える贈り物は、私たちの主であるキリスト・イエスによる永遠の命なのです。)「うその根源」であるサタンのせいで生じた悪いことを全部、エホバがイエスを通してなくすことも約束しています。(ヨハ 8:44) あなた方は、あなた方の父、悪魔から出ていて、自分たちの父が欲することを行おうとしています。その者はその始まりから人殺しで、真理から離れました。真理を好まないからです。彼にとって、うそを語るのは自然なことです。うそつきで、うその根源(d\*父)だからです。ロマ 16:20 平和を与える神により、間もなくサタンは皆さんの足の下で砕かれます。私たちの主イエスの惜しみない親切が皆さんに示されますように。) 聖書によると、イエスは将来、悪を終わらせ、亡くなった人を生き返らせ、地球をパラダイスにし、人間が完全になれるようにしてくれます。(ヨハ 11:25, 26) イエスは言った。「私は復活であり、命です。私に信仰を抱く人は死んでも生き返ります。26 そして、生きていて私に信仰を抱く人は皆、決して死ぬことはありません。このことを信じますか」。ヨハ 3:8 罪を犯し続ける人は悪魔から出ています。悪魔は初めから罪を犯してきたからです。神の子が現れたのは、悪魔の行いを終わらせる(\*滅ぼす)ためです。) こういう聖書の記述は全て真理です。エホバが真理を教えてくれているのは本当に素晴らしいことです。そして、その真理を人に伝えられるのもうれしいことです。(マタ 28:19, 20) それで、行って、全ての国の人々を弟子としなさい。父と子と聖なる力の名によってバプテスマを施し、20 私が命令した事柄全てを守るように教えなさい。私は体制の終結までいつの日もあなたたちと共にいるのです。)

## どうして真理を語るか

7-8. 真理を語る動機が大切だといえるのはどうしてですか。(マルコ 3:11, 12) (写真も参照。)

7 先ほど考えた通り、エホバの家族になるためにはいつも本当のことを語らなければいけません。とはいえ、エホバに喜んでいただくためには、どうして真理を語るのか、その動機が大切です。エホバはそこに注目しています。イエスがガリラヤ湖の近くで伝道していた時に起きた出来事を考えてみましょう。(マルコ 3:11, 12) 邪悪な天使たちでさえ、イエスを見るたびに、ひれ伏して「あなたは神の子です」と叫ぶのだった。12 しかしイエスは、そのことを誰にも話さないようにと何度も厳重に命じた。を読む。) 大勢の人がイエスの周りに集まってきました。すると、邪

悪な天使に取りつかれた人たちがイエスの前にひれ伏して、「あなたは神の子です」と叫びます。邪悪な天使たちがイエスについて本当のことを言ったのはどうしてでしょうか。聞いていた人たちに自分たちのことを信頼してもらい、エホバから引き離そうとしていたのかもしれませんが。(あるいはイエスの裁きを恐れていたかも)確かに、邪悪な天使たちが言ったこと自体は真理でした。でも真理を語った動機が不純でした。イエスはそれを見抜いていました。それで邪悪な天使たちに、自分について話してはならないと命じました。

8 この出来事からどんなことを学べますか。どうして真理を語るのか、その動機がエホバにとっては何等重要なことです。私たちはエホバを愛しているので、真理を伝えます。自分に注意を向けるのではなく、エホバがたたえられるようにします。(マタ 5:16 同様に、あなたたちの光を人々の前に輝かせなさい。そうすれば、人々はあなたたちの立派な行動を見て、天にいる父をたたえるでしょう。使徒 14:12-15)そして、バルナバをゼウス、パウロをヘルメスと呼び始めた。パウロがほとんど話していたからである。13 また、町の入り口にあるゼウスの神殿(\*町のすぐ外にあるゼウスの神殿/d町の前にいる者ゼウス)の祭司は、数頭の雄牛と花輪を門の所に持ってきて、群衆と一緒に犠牲を捧げようとした。14 しかし、使徒のバルナバとパウロはそのことを聞くと、衣服を引き裂いて群衆の中に飛び込んでいき、こう叫んだ。15 「皆さん、なぜこんなことをするのですか。私たちも、皆さんと同じ弱さを持つ人間です。そして、皆さんに良い知らせを伝えているのは、皆さんがこうした無駄なことをやめて、生きている神を崇拝するためです。神は天と地と海とその中の全ての物を造りました。」と比較。)



真理を伝える時、誰が目立つようにしますか。

(7-8 節を参照)

9. どんなことをすべきではありませんか。どうしてですか。

9 自分に注意を向けたいいけないことが分かる状況をもう1つ考えてみましょう。あなたが、責任を委ねられている兄弟から何か秘密の情報を知らされたとします。でもあなたはその情報をほかの人に伝えます。それを聞いた人は後になってその情報が本当だったことを知ります。それで、あなたがきっとほかにも秘密の情報をたくさん知っている特別な人だと思えるかもしれません。でもエホバはそうは思いません。(格 11:13 中傷する人は内密のことを漏らして回り、信頼できる人は秘密を守る。)なぜでしょうか。○情報の内容が真実だったとしても×秘密を漏らしてしまい、×しかも良くない動機でそうしたからです。

## どのように真理を語るか

10. 「快い言葉」とはどんな言葉ですか。(コロサイ 4:6)

10 コロサイ 4:6 ②塩で味付けされた快い言葉を語るように心掛けましょう。そうすれば、誰に対してもどのように答えるべきかが分かります。を読む。パウロはコロサイのクリスチャンに「快い

言葉」を語るように勧めました。どういう意味でしょうか。ここで使われているギリシャ語は、聞く人のためになるだけでなく、親切で魅力的な言葉を指しています。

11-12. 真理を教える時、伝え方に気を配るのが大切なのはどうしてですか。(写真も参照。)

11 真理を人に教える時、親切な伝え方を心掛けるのは大切です。聖書の真理は、人の外面と内面を分けることのできる鋭い剣に例えられています。つまり、人の心の中にある本当の気持ちや動機を明らかにします。(ヘブ 4:12 神の言葉は生きていて、力を及ぼし、どんな両刃の剣よりも鋭く、人の外面(ギリ語プシュケー)と内面(ギリ語 Pneuma), 骨(d\*関節)と骨髄を分けるほど深く刺し通して、心の中にある考えや願いを明らかにすることができます。)でも、聖書を上手に使わないなら、相手を怒らせてしまうかもしれません。

12 こういう場面を考えてみてください。伝道で会ったある男性はいつも像に向かって祈りを捧げ、家族でクリスマスとイースターを祝っています。私たちは聖書を使って、命のない像に祈るのは無意味だということや、クリスマスもイースターもキリスト教とは無縁だということを説明できるかもしれません。(イザ 44:14-20 杉を切り倒す仕事をしている人がいる。彼はある種の木、巨木(ブナ科の木と思われる)を選び、森の木々の中で大きく育つようにする。また、月桂樹を植え、雨がそれを成長させる。15 木は火にくべる燃料となる。人はその一部を使って暖を取る。火をたき、パンを焼く。それだけでなく、神を作って崇拝する。彫刻像を作り上げ、その前でひれ伏す。16 木の半分を火の中で燃やす。それで肉をあぶり、食べて満足する。また、暖を取ってこう言う。「ああ、火を見ていたら温まった」。17 そして、残りの木で彫刻像を作り、自分の神とする。それにひれ伏し、崇拝し、それに向かって祈ってこう言う。「救ってください。あなたは私の神です」。18 彼らは何も知らず、何も理解していない。目が閉ざされていて見えず、心に洞察力がないからである。19 誰も心の中で思い巡らすことをせず、知識も理解力もないので、こう言うことはない。「私は木の半分を火の中で燃やし、その炭火でパンを焼き、肉をあぶって食べた。そうであれば、残りの木で忌まわしい物を作るべきだろうか。木の切れ端(\*乾いた木片)を崇拝すべきだろうか」。20 彼は灰を食べている。自身の欺かれた心によって惑わされた。自分を救うことができず、「私の右手にあるものは偽りではないか」と言うこともない。コリ二 6:14-17 クリスマスではない人と結び付いてはなりません。それは不釣り合いな関係です。正しいことと不法にいったいどんな関わりがあるのでしょうか。光と闇にどんな共通点があるのでしょうか。15 キリストとベリアルの間にはどんな調和があるのでしょうか。クリスマスはクリスマスではない人と何を共有するのでしょうか。16 神の神殿と偶像にどんな接点があるのでしょうか。私たちは、生きている神の神殿です。神が言った通りです。「私は彼らの中に住み、彼らの中を歩く。そして私は彼らの神となり、彼らは私の民となる」。17 「エホバはこう言います。『それで、彼らの中から出て、離れなさい。汚れたものに触れるのをやめなさい』。『そうすれば私はあなたたちを受け入れよう』)」)でも、出会った最初の日からそういうことを話すなら、聖書の真理を語ってはいいても、聖書を上手に使っているとはいえません。

どのように真理を上手に教えることができますか。(11-12 節を参照)

\*写真や挿絵: 1 枚目の写真では、兄弟が家の中のクリスマスツリーに気付いて、クリスマスの起源について書かれた記事を見せている。2 枚目の写真では、父親へのアドバイスが書かれた記事を見せている。相手が受け入れやすいのはどちらだろうか。



13. 塩で味付けされた言葉を語るにはどうしたらいいですか。

13 パウロは、**塩で味付けされた言葉**を**語る**ように、とも言いました。それは**真理をゆがめたり隠したりしてもよい**、**という意味では**ありません。ここでパウロは、**相手に合わせて話し方を調整し、真理の味を引き立てる**ことを勧めていました。(ヨブ 12:11 **耳は、言葉を確かめないだろうか。舌(d\*上顎)が食物を味わうのと同じように。**) そうするのは**簡単ではないことが**あります。実際の食べ物の場合、**自分がおいしいと思うものは、ほかの人もおいしく感じるだろう**と思いがちです。同じように、私たちは、**自分は誰にとっても感じのいい話し方をしている**と思うかもしれませんが、**実はそうでは**ありません。例えば、ある文化圏では、年上の人にも自分の意見をはっきり言う傾向があるかもしれません。でも、別の文化圏ではそういう話し方は失礼だと考えられています。パウロは、「**誰に対してもどのように答えるべきか**」を**知るように**と**勧め**ました。**自分の好み**や**文化的な背景**ではなく、**聞く人の好みに合わせた話し方**をするということです。

## いつ真理を語るか

14. イエスが弟子たちに自分が知っていることを全部教えなかったのはどうしてですか。

14 **イエスはいつも**弟子たちに**優しい話し方**をし、**たくさん**のことを**親切に教え**ました。(マル 6:34 **イエスは舟を下り、大勢の人を見て、かわいそうに思った。羊飼いのいない羊のようだったからである。そして、多くのことを教え始めた。**) もちろん、**弟子たちが知らなければいけないことはまだまだあり**ました。でもイエスは**全部を教えようとはし**ませんでした。弟子たちを**思いや**ったからです。**幾つかの真理**については、**まだ教えるタイミングではない**ということを知っていました。**教えたとしてもまだ理解できない**だろう、と言ったこともあります。(ヨハ 16:12 **あなたたちに言うべきことがまだまだたくさんありますが、あなたたちは今はそれを理解できません(\*に耐えられません)。**) このことから何を学べるでしょうか。

15. 聖書レッスン生に私たちが知っていることを全てすぐに伝えるべきでしょうか。 (格言 25:11) (写真も参照。)

15 イエスの手本から分かるように、**真理を知っているから**といって、**自分の知っていることを一度に全部伝えなければいけないわけでは**ありません。**イエスのように**相手を**思いやる**ことが大切です。家族で**クリスマス**や**イースター**を**祝っている男性**のことをもう一度考えてみましょう。どちらの行事も**異教に起源**があり、**エホバに喜ばれない**ことを私たちは知っています。でも、その男性との**聖書レッスンが始まったのが****クリスマスの1, 2週間前**だとしたらどうでしょうか。異教の行事について聖書が何と言っているかを説明し、**クリスマスを祝うのはやめた方がいいと伝えるのは、思いやりのある**ことでしょうか。確かに、**聖書から学んだことを全部すぐに実行しようとする人も**います。でも、**考え方や行動を変えるのに時間がかかる人も**います。**聖書レッスン生が成長**していくには、**ちょうどいいタイミングでアドバイス**をしてあげることが大切です (格言

25:11 **③適切な時に話される言葉は、銀の器(\*彫り物)の中の金のリンゴのようだ。**を読む。)



**いつ真理を**伝えるか、**どれくらい**伝えるかについて、**イエスを手本にする。** (15節を参照)

16. 聖書レッスン生が「真理に従って歩み続け」られるよう、私たちにはどんなことができますか。

16 エホバについての真理を人に伝えられることほど、うれしいことはありません。聖書を学んでいる人が「真理に従って歩み続け」られるよう助けるために、どんなことができるでしょうか。  
(ヨハ三3, 4 兄弟たちが来て、あなたが真理に従っていることを知らせてくれた時、私はとてもうれしく思いました。確かにあなたは真理に従って歩んでいます。4 私の子供たちが真理に従って歩み続けているのを聞くことほど、うれしい(\*感謝すべき)ことはありません。) 自分自身が良い手本になるようにします。聖書に書かれている約束を心から信じていることが表れた生き方をします。純粋な気持ちで真理を語ります。優しく親切な言葉を選んで、良いタイミングで真理を教えます。自分ではなく、エホバがたたえられるようにします。そうすれば、私たちは確かに真理の神エホバに仕えていることになります。

### 次の聖句からどんなことを学びましたか

1. **使徒 17:27** (人々が神を知ろうとするため、神を探し求めて本当に見つけるためです。実のところ神は、私たち一人一人から遠く離れてはいません。)  
・ S05-06 「真理の神」を見つけることが本当は難しい訳ではないのは、私たちはエホバが存在する証拠に囲まれていて、神は自分を「見つけ」てほしいと思っておられ、真理を探し求める謙虚な人たちを引き寄せるため。エホバを見つける1つの方法は、神の聖なる力に導かれて書かれた聖書を学ぶこと。
2. **コロサイ 4:6** (塩で味付けされた快い言葉を語るように心掛けましょう。そうすれば、誰に対してもどのように答えるべきかが分かります。)  
・ S10-11 パウロが語るように勧めた「快い言葉」というギリシャ語は、聞く人のためになるだけでなく、親切で魅力的な言葉を指しているため、真理を人に教える時、親切な伝え方を心掛けるのは大切。
3. **格言 25:11** (適切な時に話される言葉は、銀の器(\*彫り物)の中の金のリンゴのようだ。)  
・ S15 イエスのように相手を思いやり、自分の知っていることを一度に全部伝えようとせず、ちょうどいいタイミングで伝えるようにする。

### 160 番の歌 良い知らせ！

△ 写真や挿絵: 1枚目の写真では、兄弟が家の中のクリスマスツリーに気付いて、クリスマスの起源について書かれた記事を見せられている。2枚目の写真では、父親へのアドバイスが書かれた記事を見せている。相手が受け入れやすいのはどちらだろうか。

△ (詩 31:5) 私は命\*をあなたの手に託す。真理の\*神エホバ、あなたは私を救って\*くださった。

または、「生命力」。

または、「信頼できる」。